

ハードウェア装置名		EX2-3500/EX2-3200	EX2-3500/EX2-3200	EX2-3500/EX2-3200	EX2-1100
ソフトウェア名		EX2-3000 DC ソフトウェア V01	EX2-3000 IN ソフトウェア V01	EX2-3000 LB ソフトウェア V01	EX2-1000 LB ソフトウェア V01
IPルーティング	IPv4	Static		Static, RIPv1/v2, OSPFv2, BGPv4	
	IPv6	—		Static, RIPng	
PPPoEクライアント		—	●		—
FNAJルーティング			—		
Link Aggregation			●		—
VLAN			●		
アドレス変換機能 <sup>*1</sup>			●		
UTM					
ファイアーウォール <sup>*1</sup>			●		
最大	性能 <sup>*2</sup>	48.0 Gbps		15.0 Gbps	5.0 Gbps
	セッション処理性能 <sup>*3</sup>	400,000 セッション/秒		120,000 セッション/秒	78,000 セッション/秒
	サイジング用性能 <sup>*4</sup>	24.0 Gbps		7.0 Gbps	3.5 Gbps
	最大同時セッション数	2,000,000		2,000,000	200,000
アンノリ型IPS <sup>*1</sup>		●			—
シグネチャー型IPS <sup>*1</sup> <sup>*5</sup> <sup>*6</sup>		○			—
アンチウイルス <sup>*5</sup> <sup>*6</sup>	—		○		—
Webコンテンツ・フィルタリング <sup>*5</sup> <sup>*6</sup>	—		○		—
WAF <sup>*6</sup>	—		○		—
VPN					
IPsec-VPN <sup>*1</sup> <sup>*7</sup>		—	○		—
	最大性能 <sup>*8</sup>	—	暗号カードA×1 利用時: 2.0 Gbps 暗号カードA×2 利用時: 3.5 Gbps 暗号カードB×1 利用時: 7.0 Gbps		—
L2TP/IPsec <sup>*7</sup>	—		○		—
SSL-VPN <sup>*9</sup>	—		○		—
帯域制御 <sup>*1</sup>					
最大	制御可能帯域 <sup>*2</sup>	—		13.0 Gbps	4.5 Gbps
	セッション処理性能 <sup>*3</sup>	—		100,000 セッション/秒	74,000 セッション/秒
	サイジング用性能 <sup>*4</sup>	—		6.0 Gbps	3.5 Gbps
	最大同時セッション数	—		2,000,000	200,000
サーバ負分散 <sup>*1</sup>					
最大	性能 <sup>*10</sup>	36.0 Gbps		12.0 Gbps	3.8 Gbps
	セッション処理性能 <sup>*3</sup>	330,000 セッション/秒		110,000 セッション/秒	75,000 セッション/秒
	サイジング用性能 <sup>*4</sup>	22.0 Gbps		6.5 Gbps	3.5 Gbps
	最大同時セッション数	2,000,000		2,000,000	200,000
	負分散方式	ラウンドロビン、静的な重み付け、最小コネクション数、最小ノード数、最小データ通信量、最小応答時間、最小サーバ負荷 (CPU負荷率、メモリ使用率、ディスクI/O負荷率)			
	一意性保証 (セッション維持)	ノード、コネクション、cookie、URLライト、SSLセッションID <sup>*14</sup> 、HTTPヘッダー情報、HTTP認証ヘッダー、URLライト拡張			
IIOP負分散		○			—
SSLアクセラレーター <sup>*1</sup> <sup>*9</sup>					
性能 (RAS 2,048bit) <sup>*11</sup>		暗号カードA: — 暗号カードB×1 利用時: 30,000tps		暗号カードA×1 利用時: 2,000 tps 暗号カードA×2 利用時: 4,000 tps 暗号カードB×1 利用時: 14,000 tps	—
					—
HTTP/HTTPS圧縮 <sup>*12</sup>					
リンク負分散 <sup>*1</sup>		—	●	●	—
認証・検疫ゲートウェイ		—	○		—
クラウドプロキシ <sup>*14</sup>		—		○	—
ドメインリスト管理 <sup>*14</sup>		—		○	—
標的型攻撃対策連携 <sup>*6</sup>		—	○		—
信頼性 <sup>*1</sup>	ホットスタンバイ	●		●	
	LAN二重化	●		●	
	ゲートウェイ・フェール-フ	●		●	
保守・運用管理		日本語WebUI (https)、CLI (telnet,SSHv2)、SNMP (v1/v2c/v3)、NTP、syslog、メール通知、ビジュアライザ機能 <sup>*6</sup> <sup>*15</sup>			

## ● 標準機能

○ オプション機能 (ライセンスが必要)

\*1 IPv6サポート (ただし、EX2-3000 DC ソフトウェア V01は、IPv6は未サポート)。

\*2 1518バイト長のデータをUDP 通信で測定した値。

\*3 128Kバイト長のファイルをHTTP通信で1秒間にダウンロードする値。

セッション数/秒は、TCPコネクションの確立、ファイルのダウンロード、TCPコネクションの切断を行う一連の処理を1セッションとした1秒間の処理数。

\*4 128Kバイト長のファイルをHTTP通信で測定した値。

\*5 IPGOM セキュリティサポートサービスが必要。

\*6 ハードディスクオプションが必要。

\*7 EX2-3500/EX2-3200はソフトウェア番号に加え、暗号カードAまたは暗号カードBが使用可能。EX2-1100はソフトウェア番号のみ。

\*8 1400バイト長のデータをUDP通信で測定した値。

\*9 暗号カードAまたは暗号カードBが必要 (ただし、EX2-3000 DC ソフトウェア V01利用時は暗号カードBのみ)。また、暗号カードAは最大2枚、暗号カードBは最大1枚搭載可能。

\*10 10Mバイト長のファイルをHTTP通信で測定した値。

\*11 128Kバイト長のファイルをHTTP通信で1秒間にダウンロードする値。

トランザクション数 (TPS) は、TCPコネクションの確立、SSLハンドシェイク、ファイルのダウンロード、TCPコネクションの切断と行う一連の処理を1トランザクションとした1秒間の処理数。

\*12 HTTPS圧縮を行うには、SSLアクセラレーターライセンスと暗号カードAまたは暗号カードBが必要。

\*13 クラウドサービス制御ライセンスが必要。

\*14 EX2-3000 DC ソフトウェア V01は、サーバ負分散機能の一貫性保証 (セッション維持) でSSLセッションIDは未サポート。

\*15 EX2-3000 DC ソフトウェア V01は、ビジュアライザ機能は未サポート。